

久喜市 栗橋文化協会 会報

第35号 発行2025年4月



いあい

会長 木村 善一

本会員の皆様には、日頃より栗橋文化協会の活動にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

栗橋文化協会は、今年五十周年を迎えました。これまで、永年にわたり協会の発展にご尽力いただいた関係各位に改めて感謝申し上げます、敬意を表します。

また、五十周年を機に協会の運営体制を新たにし、十一月に第五十回栗橋文化祭を開催いたしました。不慣れな体制の中でしたが一同、力を併せて無事終えることができました。

現在、各団体とも、会員の高齢化をはじめ、様々な壁に直面しております。今こそ会員一同団結して解決策を模索し、次世代へのつなげる姿を示す時と思います。今後も引き続きご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【発表の部】

各会員活動

西崎緑のり会・緑会

後藤 由記

毎年恒例の文化祭でお世話になっております。西崎緑のり会・緑会です。

毎週日曜日、主としてハクレン館で日本舞踊のお稽古をしております。

生徒さんは小学生から大人まで幅広くいらっしゃいます。日舞やってみたかったけど…何か新しい趣味を模索中、運動不足対策に…などございましたら一度見学にいらっしやいませんか。是非お声がけください。

発表の場は文化祭に加え介護施設で慰問発表など様々です。生徒さんの希望を軸に個々のレベルや成長に合わせて、流行を取り入れて選曲しています。

演者だけでなくお客様に楽しんで頂けるように演目、衣裳、大道具に趣向を凝らします。古典舞

踊、民踊、新舞踊で女踊り、男踊り、組踊りに群舞といろいろございます。次の舞台でお目にかかるのを楽しみにしております。



紫邦会

永沼 邦子

令和六年十二月三日文化祭、(発表の部)に参加させて頂きました。役員さんはじめ、会員の皆さんには大変お世話になりました。

高齢化に伴い会員団体の数も少ない中、会場の方々の盛んな拍手は、又来年も頑張ろうという気持ちにさせてくれます。

教室は、週二回土曜日に練習しております。

文化や芸術は心を豊かにしてくれます。これらに触れる機会を大切にして文化祭等の活動に参加

し、ジャンルの違うグループの方々と交流を深めていけたらと思っております。

これからも、二層精進して参りますので、宜しくお願いいたします。



老山会

竹入 良次

老山会は、平成十四年(二〇〇二年)、当時の酒飲み仲間数人が正式に旗揚げし、今日に至っています。

当時は、会員のお宅をお借りして、習いたての民謡を尺八で音頭をとり、酔いに任せて蜩声を張り上げるのが、会の営みでした。

そうした中で、栗橋文化協会主催の文化祭に出演するようになってから、各人の取り組み意気込みが少しずつ変化し、目標設定が出来た時期だったと思い返されます。

その後、会員の入れ替わりや、コロナ禍で、大会やイベント中止等の危機を乗り越え辛うじて、存続することができました。二〇二三年度には、有志が竹韻会として久喜民謡連盟に加盟し、春の民謡大会・秋の合同文化祭に出演する傍ら、幸手運合会、杉戸連合会に賛助する等、二層の研鑽をめざしています。



久喜市栗橋婦人会

内田 百里子

十一月二、三日の文化祭には、沢山の方々の協力のお陰で大変すばらしい会となりましたこと感謝しお礼申し上げます。

私たち栗橋婦人会も練習してきた三曲を披露させて頂きました。

何歳になっても舞台上に上がれば緊張いたしますが、楽しく踊り終える事ができ嬉しく思いました

しかし、年を重ねるにつれて、二人と会を去る様になり、寂しさを感じております。それでも踊ることが好きな私達なので和気あいあいと良い雰囲気の中、永沼先生、青沢先生のご指導のもと毎月二回の稽古に励んでおります。この楽しさが皆さんに伝わり、新会員が増えることを楽しみにしています

そして、これからも栗橋文化協会の増々の発展を願っております。



ビューティフル・ワイワイ

沼田 徳子

今年は、微力ながら本部役員を引き受ける事になり何もかも初めてですで大変でした。

今まで長期に渡り役員をして戴いた方々、お疲れ様でした。本当に有難うございました。

さて、ビューティフル・ワイワイとしては月二回レッスンに励み、文化祭に、お祭りに、ボランティア活動の二環として、高齢者施設や障害者施設等を訪問しています。

今年も文化祭に予定通り出演し演技する事が出来て、皆とても喜んでおります。まだまだコロナ禍の中ですが、当たり前前に舞台上に立てるという事は、しあわせな事なのだとつくづく思いました。



ハハラウ京子フラ

作山 幸子

十一月近くなりますと練習にも力が入ります。

文化祭は、私達にとって大事なイベントです。

今回もみんな参加出来て、よかったと思います。

又秋に向かつて練習にはげんできたいと思います。

ただ毎年参加人数が減っていくのが残念です。



会」に賛助出演し花笠音頭を踊りました。

五月二十七日・九月一日・十二月二日の三回、プラウドビラ栗橋へ慰問。

八月二十四日幸手のそよ風での夏祭り参加等、忙しい一年でしたが大変充実してしました。

私達の会でも、会員数が年々少なくなっています。やはり高齢化の影響が大きいですね。



静富士会

片山 富子

十二月三日文化祭「発表の部」に参加させて頂きました。発表の最後の出演でしたが、賑やかに終わる事ができたと思います。

令和六年度は、コロナの時に比べて慰問も多数でさるようになりました。四月二十日「春のみんなよう大

カラオケ・民謡

小川 勝

一つの会場で三つ歌える会場と、久喜文化連合会（ハトヤ会）カラオケグループ入会ほかに民謡雄喜会、壺山会に入っていました。

十月十三日、文化連合会発表会で三つ歌える事ができました。ほかに高大校友会でも、五月九

月に、音楽芸能祭にも、南部蟬しぐれ民謡入りを歌い、秋には津軽おとこ節、くれない酒場を歌いました。

栗橋文化協会発表会でも、民謡刈干切唄、カラオケでは、夫婦かたぎを歌いました。

友人から良かったと声かけられました。

これからも元気でいつまでも歌えるように生きてまいります。



【展示の部】 各会員活動

栗橋木彫り同好会

目黒 久

木に触れていると、心が落ちつき
ます。年輪、香り、ぬくもりを感じ
ながら黙々とモチーフに向かっています。

る仲間は男性五名女性四名です。指導者はおられませんので、彫りたい物を自分で選んだ木で好きなだけの時間を使って彫り上げています。

会員相互の技術向上と会の発展のために、二ヶ月に一度作成中の（または完成した）作品について意見交換する「内部作品展」を行っています。作品への思いを伝えるとともに、表現方法についてアドバイスを求めたり、率直な意見を述べ合うなどよい時間になっています。

一般の方々に見ていただく機会、十二月の栗橋文化祭と二月の栗橋中央コミセン利用団体作品展の二回です。見て下さった方からの感想はとも参考になり意欲の向上に繋がっています。



峯美会

杉岡 守男

十月第十八回峯美会展を文化協会の、ご協力を頂き視聴覚室に於いて開催、多くの方々の来場を頂き会員一同感謝です。

会も高齢化が進み会員が少なくなっていく状態です。会員を募るために峯美会展に菅原先生の御指導を仰ぎ体験教室を開きました。体験して下さった子供達はおりましたが入会者は有りませんが次回も実施したいと思っています。

峯美会の教室は南栗橋コミュニティセンターで菅原先生の下で学んでいます。教室では、コーヒータムも有り談笑し楽しく絵を猫いています。

峯美会は毎年文化祭、街角ギャラリーにも出展させて頂いており、二年一回の峯美会展も開催しています。菅原先生には常々絵は「省略」「絵画的」



にと教えて頂きこれからもこの言葉に胸に刻み、会員一同励んで行きたいと思っています。

綺布パッチワーク

土屋 絹子

文化祭の展示作品の準備、ゆう講座の準備と教室の皆さんと共に考えサンプル作り一人分のセツトとして：毎年の事ですが猛暑の中、頑張りました。子供達の笑顔が、エネルギーだねと話しています。

作品づくりも日常使える作品をつくろうと話しています。家の飾る場所のサイズを計り、バック等もデザインを決めて布の色を決め作り始めます。

展示作品も大作あり、アップリケの大きな作品そしてバックも大・小と沢山ありました。販売してほしいと要望も聞きました。

一針一針と心を



込めて縫い上げた作品達、嬉しい
お言葉でした。

陶悠クラブ

島村 和雄

私たち「陶悠クラブ」は陶芸を趣味の二つとして集まり、陶芸を通じて楽しいひとときを過ごすことを目指しています。

会員は女性十二名、男性九名で毎週土曜の午後（十三時から十七時）に、栗橋文化会館（イリス）の工作室で、月に二回本焼き（作品が出来上がることを）を目指して作陶しています。（勿論自分の都合の良い時間に参加しています。）一つの作品を仕上げるには粘土をこね成形し、乾燥・素焼き・施細・本焼きという工程が



あり、会員の皆さんは自分の時間に合わせて作品を作っています。指導者（先生）がいまないので、お互いに教え合ったり、他の人の作品をお手本にして作品作りに頑張っています。お皿、お茶碗、カップ・植木鉢・置物等とそれぞれ自分で使ったり、お孫さんに…と皆さん自由に作品作りをしているクラブです。

石黒トールペイント

石黒 徳子

最近、脳と体の衰え、とやらが容赦なく追いかけてくる。捕まらないように早足で逃げる。何かやらないと大変な事に。そうね、絵でも描いていれば少しは若い気でいられる。仲間も一緒に楽しい。そんな訳で私は現代アートから古典絵画の探求も。昔の人はどんな絵を描いていたのだろう。

さて、文化祭、我教室はクイズ形式で第三弾、毎年盛況で七十人の応募あり。豪華（？）賞品をゲットできるコーナーも。狩野元信の「四

季花鳥図」野鳥は何羽いる？、仏画の「阿弥陀聖衆来迎図 あみだしょうじゅらいごうず」音楽を奏でる菩薩は何人？など。頭の体操、集中力、美しいもの、楽しいものを見て感じて動き出すそう。

話を楽しみませんか？月二回（日曜日）のペースで集まり、四季折々の花、果物、野菜等々や自分の描きたいものを持ちより、自由自在に絵筆を動かして楽しんでいます。



それは三十数年以上も要所要所適格にアドバイスしてくれる菅原先生という講師（画歴六十年）に恵まれているからです。絵はうまく描かなければという捉われから解放されることだそう。

自分らしく自在に描く楽しさがある会です。精神的にも愉快になります。興味のある方、老若男女問わず、ぜひのぞいて見て下さい。お待ちしております。



飛翔会

伊藤 弘子

絵（水彩油彩）を描きながら会

会員の活動

◎峯美会 絵画展

栗橋文化会館イリスにて

「峯美会展」を開催

(十月三日～八日)



◎街角ギャラリー美術展

栗橋木彫り同好会、峯美会、

両団体が参加

(二月四日～九日)



文化祭交流事業

・栗橋小学校放課後子ども教室

栗くりゆうゆうプラザの作品

展示(折り紙、手芸、絵)

・栗橋文化会館図書室

久喜市調べる学習コンクール

の作品展示



今後、栗橋文化祭にご協力のほど、よろしくお願いいたします。

編集後記

久喜市栗橋文化協会会報三十五号をお届け致します。

ご協力頂きました皆様、心より

お礼申し上げます。

編集 広報部
発行 久喜市栗橋文化協会

久喜市栗橋文化協会会員一覧 2024 年度

発表の部 (団体 10 個人 2)

NO	団体名	代表名	活動内容
1	西崎緑のり会	横塚 雅美	日本舞踊
2	紫邦会	永沼 邦子	日本舞踊
3	壺山会	竹入 良次	尺八・三味線・唄
4	久喜市栗橋婦人会	須釜 豊子	ボランティア
5	緑会	後藤 由紀	日本舞踊
6	ビューティフルフラ・ワイワイ	沼田 徳子	フラダンス
7	ハーラウ京子フラ	吉田 文子	フラダンス
8	栗橋音頭保存会	塩田 達夫	郷土民舞
9	静富士会	田口 しのぶ	日本舞踊
10	鍵音会	塩田 達夫	ピアノ演奏・歌
11		小川 勝	カラオケ
12		奥野 正次	詩吟・カラオケ

展示の部 (団体 6)

NO	団体名	代表名	活動内容
1	栗橋木彫り同好会	目黒 久	木彫
2	峯美会	杉岡 守男	油彩・水彩の習得
3	綺布パッチワーク	土屋 絹子	パッチワーク
4	陶悠クラブ	島村 和雄	作陶
5	石黒トールペイント	石黒 徳子	トールペイント
6	飛翔会	平野 正	絵画